

告 示

認定小児科指導医について

専門医制度において、各研修施設には学会の定める専門研修指導医を置くことが求められています。日本小児科学会では指導医の要件を定め、認定・更新を行っています。つきましては、専門医の更新受付時期と同じ3月に、下記の要領で指導医認定の申請を受け付けます。

今回の指導医認定審査対象者は、下記の1)～2)のいずれかに該当する専門医です。

記

受付期間 2023年3月1日から31日まで

審査の対象者 1) 2023年3月に小児科専門医の更新時期を迎える方のうち、指導医認定を希望する方
2) その他、小児科専門医をお持ちで、新たに指導医認定を希望する方

提出先 株式会社JTB ビジネストラנסフォーム内 日本小児科学会 専門医サテライトオフィス
〒170-0013 東京都豊島区東池袋3-23-14 ダイハツ・ニッセイ池袋ビル6F
TEL: 03-5949-1357 FAX: 03-5396-8140

提出書類 小児科指導医認定申請書（学会ホームページからダウンロードのこと）

※申請書に記載されている下記添付書類も提出してください。

1. 小児科専門医認定証コピー（最新のもの）
2. 下記のいずれか
（ア）小児科医のための臨床研修指導医講習会 修了証書コピー
（イ）JPS 専門医オンライン・セミナー（会員専用ページ内）の小児科指導医オンラインセミナーでミニレクチャーを視聴後、受講証明書コピーを貼付
3. 論文コピー1編

審査料 無料

認定期間 承認から、小児科専門医の認定期限まで

審 査 締切後、審査を行い、理事会で承認された後、認定証（シール）を送付します。

※2)の方は、1年後、2年後に更新が必要な場合があります。

その際には、その時点の更新要件を参照してください。

※2023年9月の指導医認定申請受け付けはございません。

2023年1月1日

公益社団法人 日本小児科学会
会長 岡 明

認定小児科指導医について

<指導医像>

- ◆小児科専門医として高い診療能力を有する（到達目標レベルB）
- ◆医療人として優れた資質を有する（コミュニケーション力、省察、傾聴・共感、公平性、柔軟性）
- ◆指導者として優れた能力を有する（プログラム構築、研修指導法、評価法、ロールモデル）

<初回認定要件>

- ◆小児科専門医資格を1回以上更新していること（指導医の初回認定＝小児科専門医の初回更新時も可）
対象小児科専門医登録番号：000001～036380
 - ◆日本小児科学会が指定する下記研修のいずれかを受講すること
 - ・小児科医のための臨床研修指導医講習会
 - ・小児科指導医オンライン・セミナー（*）ミニレクチャー No. 1～No. 9 計9編
 - ◆2018年1月以降に、査読制度のある雑誌に掲載された小児科関連論文：1編
以下いずれかの条件を満たすこと
 - ① 筆頭著者
 - ② 論文中にコレスポンディングオーサー（責任著者）あるいは著者連絡先に記載がある著者
 - ③ ①②以外で出版社よりコレスポンディングオーサー（責任著者）の証明書が得られること
- 注）
- ・申請書に「著者名、論文名、雑誌名、掲載年月および掲載ページ」を1編記載すること
 - ・論文コピーを添付し、自分の氏名の箇所を蛍光ペンでマークすること
 - ・院内誌、学内誌、地方誌等は、査読制度を有することを示す投稿規定等を添付すること

*小児科指導医オンライン・セミナー

- ・ミニレクチャー9編
 - 1. 医療者教育の基本, 2. 到達目標の活用, 3. 臨床評価法, 4. 効果的なフィードバック,
 - 5. 症例要約の作成と研修手帳の活用, 6. Mini-CEX, 7. DOPS, 8. 研修評価法 観察記録：360度評価, 9. マイルストーン評価 小児科専攻医アウトカム評価方法
- ・各レクチャーに関する問題と解答の解説（自己採点機能）
- ・証明書発行

<更新要件>

- ◆小児科専門医の更新にあわせて5年ごとに更新する
- ◆日本小児科学会が指定する下記研修のいずれかを受講すること
 - ・小児科医のための臨床研修指導医講習会
 - ・小児科指導医オンライン・セミナー ミニレクチャー No. 6～No. 9 計4編
- ◆2018年1月以降に、査読制度のある雑誌に掲載された小児科関連論文：1編（共著可）

<備考>

- ・基幹施設各プログラムにおいて何名の指導医が必要かは、中央資格認定委員会で決定する
- ・認定小児科指導医は、日本専門医機構とは関係なく、日本小児科学会で認定する